

株主の皆様へ

# INSIDE of MYCAL CARD

第20期 中間事業報告書

平成13年3月1日～平成13年8月31日



マイカルカード 株式会社



## CONTENTS

株主の皆様へ.....	2
当中間期のマイカルカードのご報告.....	3
マイカルカードを よりご理解いただくために.....	5
財務データから見たマイカルカード.....	6
中間貸借対照表.....	7
中間損益計算書.....	9
中間キャッシュ・フロー計算書.....	10
マイカルカード ラインナップ.....	11
株式インフォメーション.....	12
会社の概要 / 役員.....	13
全国に広がるネットワーク.....	14

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第20期中間期（平成13年3月1日から平成13年8月31日まで）が終了いたしましたので、営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

ご高承のとおり、当社は今期より三洋信販グループの一員としてスタートいたしました。きたる11月28日開催予定の当社臨時株主総会におきましてご承認をいただくことを条件に、本年12月10日より社名を「ポケットカード株式会社」に変更いたします。

当社は、「お客様の豊かで快適なくらしづくりを応援し、お客様一人ひとりのライフスタイルをサポートする」という企業理念のもとに、三洋信販グループのシナジーと相まって高度な金融サービスを提供できる「ニュー・サービス・バンク」の実現を目指します。

また流通系クレジットカードは、お客様の最も近くに存在していかなければとの思いから、常にお客様に携帯され、気軽に親しみがある「ポケット」という名称を採用したものであります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成13年11月



取締役会長 榎本正和



代表取締役社長 高橋 孝

# 当中間期のマイカルカードのご報告 (平成13年3月1日から平成13年8月31日まで)

## 営業の経過及び成果

当中間期におけるわが国経済は、米国経済の減速と情報技術（IT）関連の需要減退に端を発し、高い失業率と株価の低迷も相まって、景気回復局面に至らないまま再び底をうかがう状況となっております。

当クレジット業界におきましては、長引く個人消費の低迷にもかかわらず、カードショッピング及びキャッシングの取扱高は堅調な伸びを続けておりますが、他方、規制緩和による銀行系カード会社への総合割賦の解禁や異業種からの参入等による競争の激化、さらに依然として増加傾向にある多重債務による自己破産やカード犯罪により、当業界を取り巻く経営環境はいつそう厳しさを増してきております。

このような状況のもとで、当社は今期から三洋信販グループの一員となり、カード会員の拡大及び会員への魅力あるサービスの提供に努めるとともに、マイカルグループ以外の市場の開拓に努めてまいりました。

カード会員の拡大につきましては、従来のマイカルグル

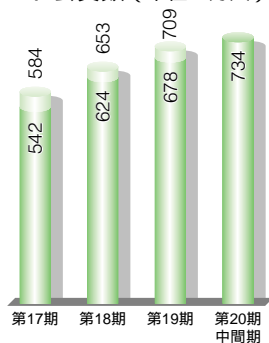
ープ店舗を拠点とした募集活動に加え、いわゆる健康ランドをはじめ特定の業種にターゲットを絞った提携カードの開発を行っております。

会員への新たなサービスの提供といたしましては、ある一定期間にマイカルグループ以外で当社カードをご利用いただいた場合、その期間のカードご利用金額に応じて、その後に到来する一定の期間のカードご利用金額から所定の割引率で割引を行う段階的割引サービス「あと割くん」を開始し、いわゆるビジネスモデル特許を申請いたしました。また、インターネットによりカード利用可能額の照会が可能な「マイカルカードネットカウンター」の開始、高速道路のノンストップ自動料金収受システムに対応した「ETCカード」の発行等、さらなる会員サービスの向上に努めました。

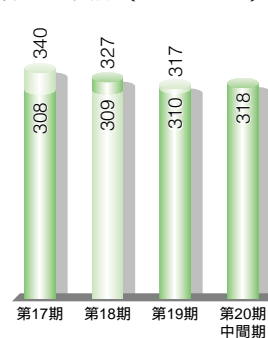
これらの結果、当中間期中に25万枚の「MYCALカード」を新規獲得することができ、当中間期末における有効会員数は約318万人となりました。

次に当中間期における部門別の状況でございますが、割賦購入あっせん部門の取扱高は前記の「あと割くん」サー

カード会員数（単位：万人）



有効会員数（単位：万人）



ビスの開始等が奏功してマイカルグループ外の取扱高が拡大し、全取扱高に占める外部加盟店の取扱高の比率は35.2%（前年同期は28.3%）となりました。この結果、割賦購入あっせん部門の取扱高は727億4千7百万円（前年同期比104.7%）と堅調な伸びとなりました。

融資部門につきましては引き続き会員の利便性向上のためCD・ATMネットワークの拡大に努めました効果もあり、その取扱高は585億6百万円（前年同期比107.1%）、融資残高は968億5千1百万円（前年同期比107.9%）と順調に拡大いたしました。

また、融資代行部門の取扱高は431億8千9百万円（前年同期比100.4%）となりました。

以上の結果、当中間期の営業収益は158億8千7百万円（前年同期比105.7%）、経常利益は48億1千5百万円（前年同期比104.5%）となりました。なお、施設利用会員権評価損1億6千5百万円、役員退職慰労金1億5千4百万円、退職給付会計基準変更時差異償却額6億3千4百万円を特別損失として計上いたしました結果、中間利益は22億1千1百万円（前年同期比94.5%）となりました。

今後の見通しにつきましては、企業収益の低下により設備投資は手控えられ、また5%を超える失業率はさらに消費性向を弱める要因となり、総じて景況感が好転するにはなお相当の時間を要するものと考えられます。

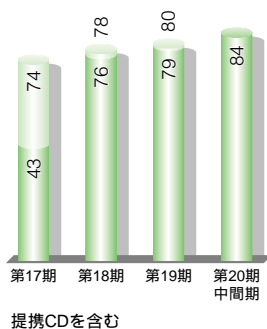
このような状況のもとで、当社は引き続きカード会員の拡大と会員への魅力あるサービスの提供に努め、他社カードとの差別化を図るとともに、三洋信販株式会社とのシナジー効果を最大限に追求し、三洋信販グループの流通系クレジットカード部門の中心としての役割を担ってまいります。

なお、第20期の中間配当につきましては、去る10月9日開催の当社取締役会におきまして1株につき15円とさせていただきますことを決議いたしました。

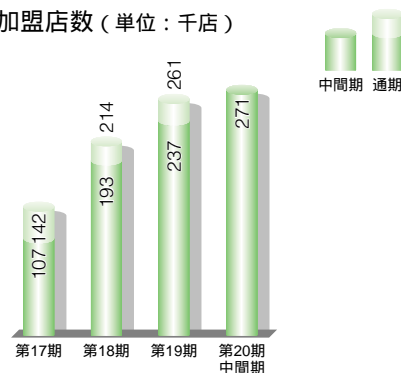
今後とも、役職員一同、総力を結集して収益力の強化、経営基盤の拡充に邁進し、一層社業の発展に努める所存でございます。

株主の皆様におかれましては、何卒、倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

CD台数（単位：千台）



加盟店数（単位：千店）



## マイカルカード株式会社は ポケットカード株式会社に社名を変更いたします。

～常にお客様の最も  
身近なカードでありたい～

当社は、平成13年11月28日開催予定の臨時株主総会でのご承認を条件に、平成13年12月10日より「ポケットカード株式会社」に社名変更いたします。



### ポケットカード

新社名のロゴマーク（予定）

## 新社名は 「ポケットカード株式会社」に

当社は、「お客様の豊かで快適なくらしづくりを応援し、お客様一人ひとりのライフスタイルをサポートする。」という経営理念を持っております。今後、わが国の流通・サービス業は、ますます競争が激化すると考えられますが、お客様の多様なニーズに応えることこそが、その存亡の重要なテーマになると思われまます。当社は従来の営業基盤の強化を図ることはもとより、新たなお客様に対して高度なサービス・サポートを提供し、流通系クレジットカード会社としてトップ企業をめざすために社名を変更いたします。

## お客様の最も身近な存在のカード会社 をめざして

お客様一人ひとりのライフスタイルをサポートするクレジットカードは、お客様の一番近くに存在していなければならないと考えております。特に流通系クレジットカードは、お客様の最も近くに存在しているカードであることから、常にお客様に携帯され、気軽に、親しみがあるという意味を込めて「ポケット」という名称を採用いたしました。

当社では、現在約318万人の有効会員を有しておりますが、今後は、三洋信販グループの中で、流通系クレジットカード部門の中心としての役割を担ってまいります。

# 財務データから見たマイカルカード

項目	第 17 期		第 18 期		第 19 期		第 20 期
	中間期 (H10.3 ~ H10.8)	通 期 (H10.3 ~ H11.2)	中間期 (H11.3 ~ H11.8)	通 期 (H11.3 ~ H12.2)	中間期 (H12.3 ~ H12.8)	通 期 (H12.3 ~ H13.2)	中間期 (H13.3 ~ H13.8)
営業収益(千円)	11,334,318	23,419,723	13,034,700	27,336,205	15,025,146	30,433,052	15,887,470
営業利益(千円)	2,579,784	5,313,576	3,825,414	7,426,955	4,704,520	9,315,307	4,835,433
経常利益(千円)	2,517,313	5,236,680	3,810,445	7,313,421	4,607,093	9,176,734	4,815,470
中間(当期)利益(千円)	1,323,780	2,666,243	1,975,788	3,646,978	2,341,420	4,635,195	2,211,968
1株当たり中間(当期)利益	62円18銭	114円48銭	77円12銭	132円05銭	77円07銭	152円57銭	72円81銭

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

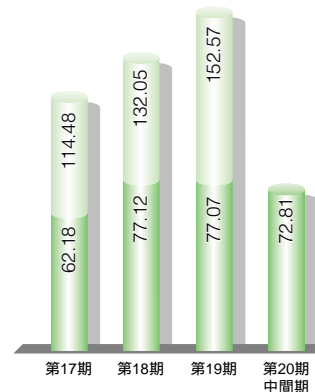
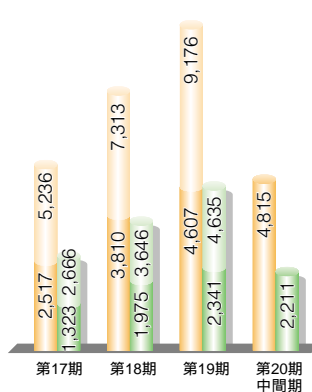
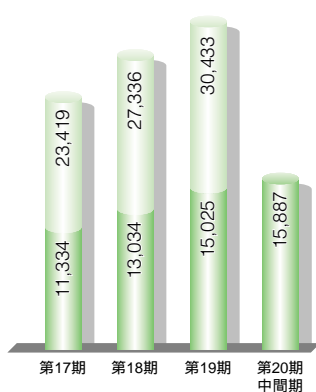
中間期 通期

営業収益(単位:百万円)

経常利益/中間(当期)利益(単位:百万円)

1株当たり中間(当期)利益(単位:円)

中間期 通期



期末発行済株式総数に基づき算出しております。

# 中間貸借対照表

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
<b>資 産 の 部</b>			
<b>流 動 資 産</b>	128,370,121	143,117,511	138,556,401
現 金 預 金	6,197,112	9,830,003	14,319,958
割 賦 売 掛 金	28,168,390	31,759,518	29,098,182
営 業 貸 付 金	93,319,405	100,358,997	94,616,273
有 価 証 券	236		82
前 払 費 用	396,659	672,560	516,987
繰 延 税 金 資 産	236,901	313,195	325,475
未 収 入 金	2,392,186	2,812,927	2,254,135
未 収 リ 一 入 料	843	50	8,266
そ の 他 流 動 資 産	558,385	480,257	507,041
貸 倒 引 当 金	2,900,000	3,110,000	3,090,000
<b>固 定 資 産</b>	7,214,112	7,153,571	6,336,924
<b>有 形 固 定 資 産</b>	4,216,787	3,064,558	3,282,426
貸 与 資 産	105,318	6,668	81,511
建 物	966,850	868,828	924,810
器 具 備 品	1,103,215	885,377	972,420
土 地	2,041,403	1,303,683	1,303,683
<b>無 形 固 定 資 産</b>	1,704,008	1,879,393	1,727,960
電 話 加 入 権	97,184	97,898	97,592
ソ フ ト ウ ェ ア	1,606,824	1,781,495	1,630,368
<b>投 資 等</b>	1,293,316	2,209,619	1,326,537
投 資 有 価 証 券	228,923	855,796	243,374
子 会 社 株 式	50,000	50,000	50,000
差 入 保 証 金	302,289	305,313	300,111
長 期 前 払 費 用	467,987	817,033	547,635
そ の 他 投 資 等	244,116	161,416	194,016
長 期 繰 延 税 金 資 産		160,659	
貸 倒 引 当 金		140,600	8,600
<b>資 産 合 計</b>	<b>135,584,233</b>	<b>150,271,082</b>	<b>144,893,326</b>



(単位：千円)

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	59,799,435	67,617,054	65,302,043
支払手形	1,408		
買掛金	23,528,951	21,493,103	19,594,329
短期借入金	10,500,000	11,000,000	12,000,000
長期借入金 (1年以内返済予定)	18,285,600	18,955,600	19,594,800
コマースペーパー	3,000,000	11,000,000	10,000,000
未払金	2,261,476	2,623,133	2,002,173
未払法人税等	1,374,030	1,894,154	1,528,749
未払費用	336,118	379,860	367,851
前受リース料	48		
賞与引当金	175,140	184,610	151,830
その他流動負債	336,662	86,591	62,309
<b>固定負債</b>	41,194,416	44,820,205	43,162,829
長期借入金	35,520,600	35,865,000	37,526,800
社債	5,196,560	8,196,560	5,196,560
長期預り保証金	13,490	13,240	13,290
退職給与引当金	103,721		106,146
退職給付引当金		745,405	
役員退職慰労引当金	126,878		176,373
長期繰延税金負債	233,166		143,659
<b>負債合計</b>	<b>100,993,852</b>	<b>112,437,260</b>	<b>108,464,872</b>
<b>資本の部</b>			
<b>資本金</b>	11,020,240	11,020,240	11,020,240
法定準備金	12,674,193	12,793,893	12,719,763
資本準備金	12,329,530	12,329,530	12,329,530
利益準備金	344,663	464,363	390,233
剰余金	10,895,947	14,084,984	12,688,450
任意積立金	7,985,000	10,785,000	7,985,000
特別償却準備金		345,503	
特別途積立金	7,985,000	10,785,000	7,985,000
中間(当期)未処分利益	2,910,947	2,954,480	4,703,450
(うち中間(当期)利益)	(2,341,420)	(2,211,968)	(4,635,195)
その他有価証券評価差額金		65,295	
<b>資本合計</b>	<b>34,590,380</b>	<b>37,833,822</b>	<b>36,428,453</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>135,584,233</b>	<b>150,271,082</b>	<b>144,893,326</b>

# 中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額		
	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
<b>経常損益の部</b>			
<b>営業損益の部</b>			
営 業 収 益	15,025,146	15,887,470	30,433,052
割賦購入あっせん収益	1,878,112	1,947,706	3,913,773
融 資 収 益	11,271,811	11,658,873	22,752,264
融 資 代 行 手 数 料	558,816	550,520	1,076,597
リ ー ス 利 益	12,284	7,968	19,634
金 融 収 益	1,791	3,865	7,291
そ の 他 営 業 収 益	1,302,331	1,691,535	2,663,491
営 業 費 用	10,320,625	11,052,036	21,117,745
販売費及び一般管理費	9,685,036	10,384,062	19,772,435
金 融 費 用	635,589	667,973	1,345,309
<b>営 業 利 益</b>	<b>4,704,520</b>	<b>4,835,433</b>	<b>9,315,307</b>
<b>営業外損益の部</b>			
営 業 外 収 益	53,861	59,477	122,089
雑 収 入	53,861	59,477	122,089
営 業 外 費 用	151,288	79,440	260,662
社 債 発 行 費 失			39,096
雑 損 失	151,288	79,440	221,565
<b>経 常 利 益</b>	<b>4,607,093</b>	<b>4,815,470</b>	<b>9,176,734</b>
<b>特別損益の部</b>			
特 別 損 失	543,000	954,084	1,100,719
固定資産売却損失	543,000		1,100,719
役員退職慰労金		154,560	
退職給付会計基準変更時差異償却額		634,524	
施設利用会員権評価損		165,000	
<b>税引前中間(当期)利益</b>	<b>4,064,093</b>	<b>3,861,386</b>	<b>8,076,014</b>
法人税、住民税及び事業税	1,353,256	1,894,174	3,249,484
法人税等調整額	369,416	244,756	191,335
<b>中 間 ( 当 期 ) 利 益</b>	<b>2,341,420</b>	<b>2,211,968</b>	<b>4,635,195</b>
前期繰越利益	569,527	742,512	569,527
中間配当額			455,702
中間配当に伴う利益準備金積立額			45,570
<b>中 間 ( 当 期 ) 未 処 分 利 益</b>	<b>2,910,947</b>	<b>2,954,480</b>	<b>4,703,450</b>

# 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
	当中間期	前 期
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間 当期 純利益	3,861,386	8,076,014
減 価 償 却 費	533,517	1,198,209
貸倒引当金の増加額	152,000	118,600
退職給与引当金の減少額	106,146	1,379
退職給付引当金の増加額	745,405	
役員退職慰労引当金の増減額	176,373	42,339
受取利息及び受取配当金	3,865	7,291
支 払 利 息	662,714	1,335,947
固定資産除却売却損	54	1,190,811
割賦売掛金の増加額	2,661,336	2,819,402
営業貸付金の増加額	5,742,724	6,214,286
貯蔵品の増加額	108,585	91,481
仕入債務の増減額	1,898,774	1,206,570
役員賞与の支払額	133,700	104,900
その他	117,496	233,486
<b>小 計</b>	<b>1,196,376</b>	<b>1,283,124</b>
利息及び配当金の受取額	3,865	7,291
利息の支払額	649,250	1,339,651
法人税等の支払額	1,528,769	3,694,026
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,370,530</b>	<b>3,743,261</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース資産の取得による支出	1,849	17,851
リース資産の売却による収入	82,904	22,743
有形固定資産の取得による支出	118,709	1,280,471
有形固定資産の売却による収入		298,000
無形固定資産の取得による支出	426,456	806,894
投資有価証券の売却による収入	100,000	
投資有価証券の取得による支出	825,000	17,196
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,189,111</b>	<b>1,801,670</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減(純額)	1,000,000	3,500,000
コマーシャルペーパーの増減(純額)	1,000,000	10,000,000
長期借入による収入	7,000,000	20,900,000
長期借入金の返済による支出	9,301,000	17,190,200
社債の発行による収入	3,000,000	5,196,560
社債発行費の支出	22,000	39,096
配当金の支払額	607,603	869,977
自己株式の売却による収入	10,108	29,225
自己株式の取得による支出	10,026	29,195
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>69,478</b>	<b>14,497,315</b>

科 目	金 額	
	当中間期	前 期
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	209	1,497
V 現金及び現金同等物の増加額	4,489,954	8,953,881
VI 現金及び現金同等物期首残高	14,319,958	5,366,077
VII 現金及び現金同等物中間期末 期末 残高	9,830,003	14,319,958

## キャッシュ・フローの状況

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間期における営業活動による資金の減少は、33億7千万円となりました。これは、税引前中間純利益が38億6千1百万円となったものの、主力事業でありますカードビジネス（割賦購入あっせん、融資）の営業債権残高が順調に伸長し、84億4千万円増加したことなどによるものであります。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間期における投資活動による資金の減少は、11億8千9百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得及び新規システムの導入並びに基幹システムの追加開発に伴う有形、無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間期における財務活動による資金の増加は、6千9百万円となりました。これは、資金の安定化、調達が多様化を図り、直接調達を積極的に進めました結果、無担保普通社債の発行による収入30億円及びコマーシャル・ペーパーが10億円増加しましたが、この資金は短期及び長期借入金の返済に充当したためであります。

以上の結果、当中間期末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ44億8千9百万円減少し、当中間期末は98億3千万円となりました。

# マイカルカード ラインナップ



マイカルブルーカード  
マイカルシルバーカード  
マイカルゴールドカード  
F1ジョーダン・グランプリデザインカード

エグザスカード  
マイカル郵便貯金カード  
スルガマイカルカード  
マイカルドルカード

HABカード  
マスターカードウルトラニッポンカード  
湯ートピアカード  
札幌健康センターメンバーズカード

# 株式インフォメーション (平成13年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数 80,000,000株

発行済株式の総数 30,380,222株

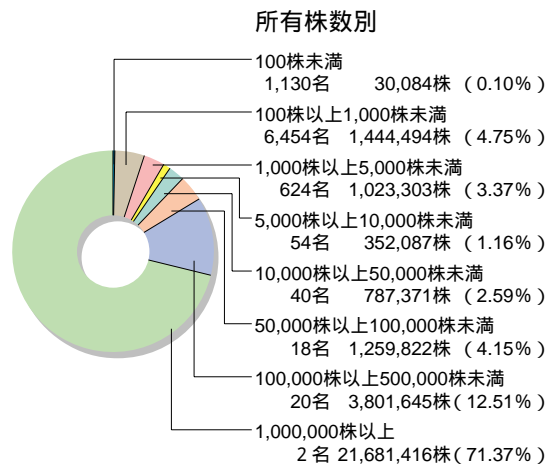
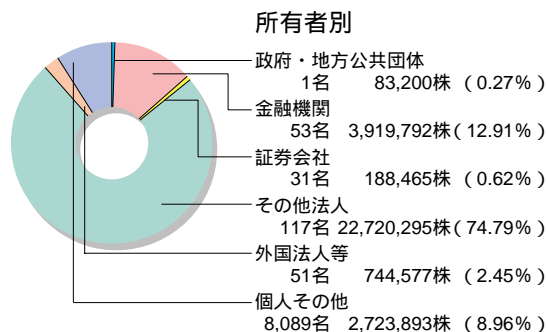
当中間期末株主数 8,342名

## 大株主

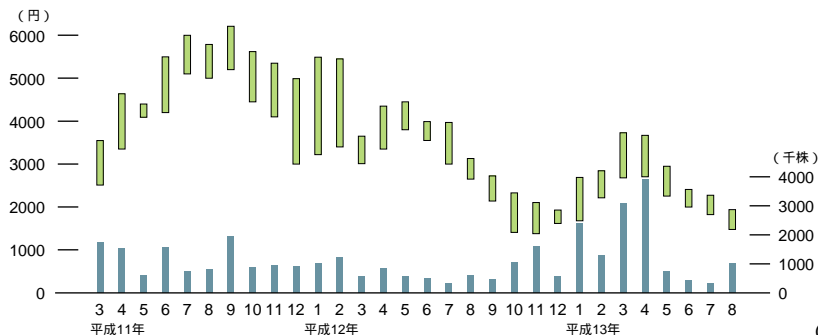
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三洋信販株式会社	15,494,000	51.00
株式会社第一勧業銀行	483,516	1.59
株式会社富士銀行	304,920	1.00
農林中央金庫	226,512	0.75
あいおい損害保険株式会社	211,000	0.69
株式会社新生銀行	202,400	0.67
住友信託銀行株式会社	200,000	0.66
三菱信託銀行株式会社(信託口)	187,900	0.62
日本生命保険相互会社	187,000	0.62
株式会社三和銀行	183,260	0.60

(注) 上記の他、財団法人証券保管振替機構(失念口)名義の株式が6,187,416株あります。

## 株式分布状況



## 株価推移表



(注) は株式分割の権利落ち

## 会社の概要 (平成13年8月31日現在)

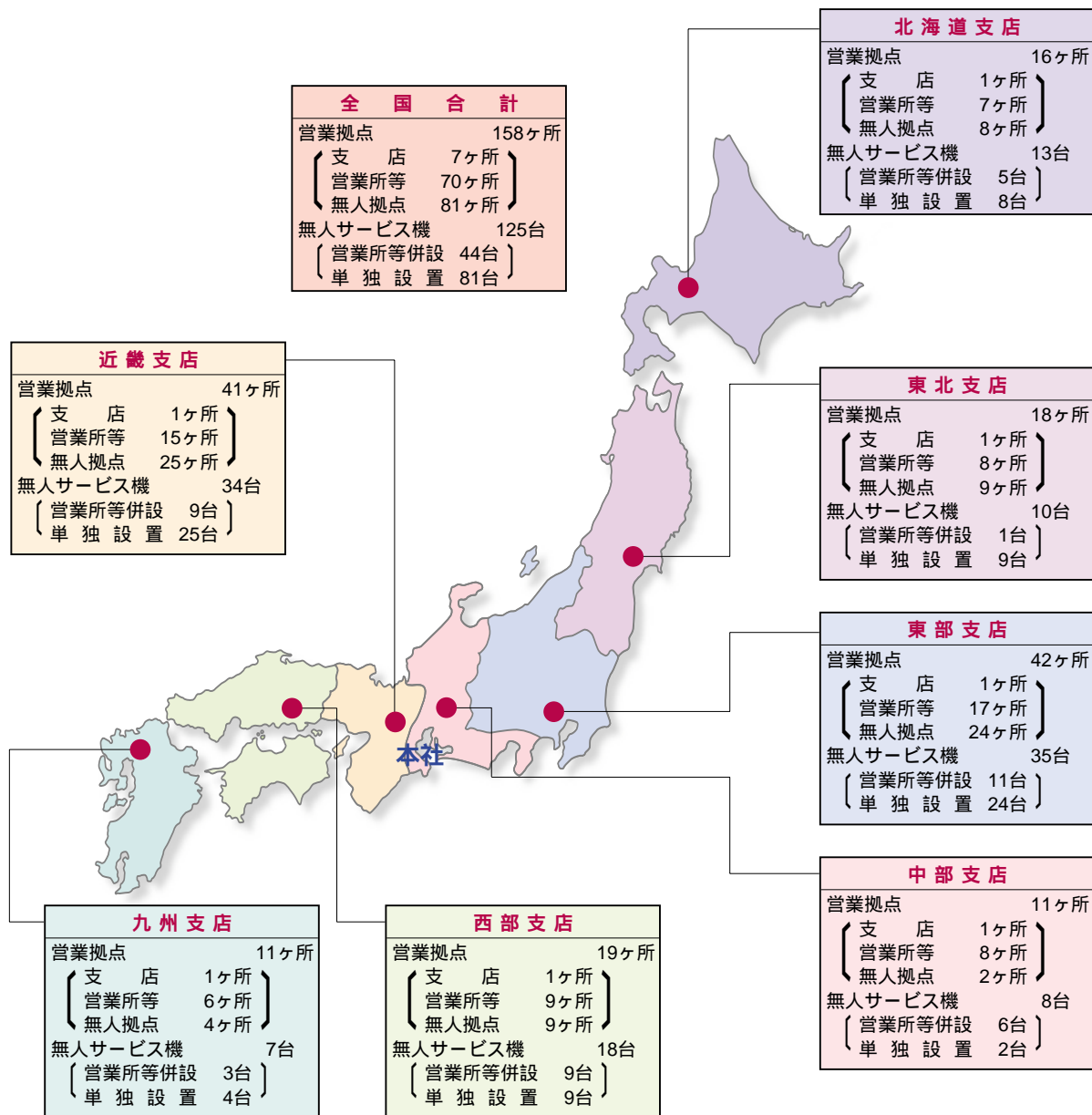
会社名	マイカルカード株式会社
英訳名	MYCAL CARD, INC.
本社所在地	大阪市中央区道修町一丁目3番1号 (〒541-8552)
設立	昭和57年5月25日
資本金	11,020,240,000円
従業員数	550名
事業内容	割賦販売斡旋業、金銭貸付業、生命保険の募集に関する業務及び損害保険代理業、総合リース業、旅行業法に基づく旅行業、その他
ホームページ	<a href="http://www.mycal-card.co.jp">http://www.mycal-card.co.jp</a>

## 役員 (平成13年8月31日現在)

取締役会長	椎木正和	取締役	塩田良平
代表取締役社長	高橋孝	常勤監査役	藤井照昭
代表取締役副社長	藤田榮治	監査役	岡本茂登
取締役	小野晃熙	監査役	西谷誠一
取締役	四十宮正男	監査役	美濃浦利夫
取締役	茶木正安		
専務執行役員	大久保和夫	執行役員	島津隆
常務執行役員	桑原三太	執行役員	乾勝巳
常務執行役員	井上健一	執行役員	和田康
執行役員	黒井治		

(注) 監査役岡本茂登、西谷誠一及び美濃浦利夫の各氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

# 全国に広がるネットワーク (平成13年8月31日現在)





## 株主メモ

決算期	毎年2月末日
定時株主総会	毎年5月
株主確定日	定時株主総会 毎年2月末日 利益配当金 中間配当金 毎年8月31日
	その他必要のあるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	東京都府中市日鋼町1番10(〒183-8701) 住友信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話照会先	(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式の数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京・大阪両証券取引所市場第1部